

1月25日(水) 研究日

○年間の授業改善について

・「単元の積み重ねが1年間で目指す姿に近づくことができたのか」を確認する。

→生単…1年間で目指す姿をイメージするのが難しかった。単元で取り組む内容がバラバラで異なることが多いから(理科や社会をどちらも組み込む必要があったため)

→英語…同じ事を単元で題材は変わるけど、内容は変えていない…単元の積み重ねに繋がっているのでは?(英語…数字のやり方を変えて習得している。)

自活…よくなった姿は多く見られたが、はたしてそこが今年初めに目指していたところ、狙っていたところだったのか。(年計に標記はしていなかった。そもそもその部分について話し合いやフォーカスを置いていなかった。)

からだ…繰り返し続けることで悪い状況がみえない→成果としてあげて良いのでは?

長期で目標を立てるが、今年1年でどこまで目指すか

→そこをふり返って評価し駄目だったところは改善が必要。

○日々の授業改善と年計、単元計画

・今年度取り組んできた「毎授業の改善」と年計、単元計画につながりがあったか?あった場合は、どんなつながりだったか、なかった場合はどうすればつなげられたか、意見を出し合う。

→作業…目標を変えてよりひとりで自発的に取り組める内容に変更して目標達成につなげることができた。

→起きていられない生徒…やる内容を減らしたりして対策をした。

体育…生徒が行っている姿を見て単元計画を変えた部分もあった。目標も振り返りをもとに変えたりした。